

船員の皆様へ：乗船する際は必ず欧州健康保険カード（EHIC）を携行してください

こちらは、英文記事「[People focus: Never leave home without your EHIC](#)」（2019年7月2日付）の和訳です。

欧州健康保険カード（EHIC）を携行している船員は、他の EU / 欧州経済領域（EEA）加盟国に滞在中、無料または低料金で医療サービスを受けることができます。

欧州健康保険カード（EHIC）は、船員が各自の居住国の国民健康保険制度に加入していることを証明するもので、EHIC を所持し

ていれば、加盟国に短期滞在中、面倒な手続きなしで医療サービスを受けることができます。欧州経済領域（EEA）の加盟国またはスイスの国立病院への入院時に EHIC カードを提示すれば、船員はその国の医療保険制度の加入者と同じ費用（多数の加盟国で無料）で医療を利用できます。治療に要した費用は、保険会社を介さずに、関係する 2 つの国、すなわち、船員が治療を受ける国と居住国との間で直接、精算が行われます。

EHIC カードの取得は無料で、2004 年から利用できるようになりましたが、加盟国で入院する段になって、有効な EHIC を所持していないことが判明する船員がまだまだ多いのが現状で、船主が入院治療費を全額支払わなければならない事態が起きています。

最近の事例

あるヨーロッパの船員は最近、Gard に加入する船舶に乗船中、事故で重傷を負いました。事故当時、船舶はインド洋に浮かぶレユニオン島沖にあり、負傷した船員はレユニオン島の病院で 4 週間にわたる広範な治療を受けました。この時の病院代は合計 80,000 ユーロに達しました。負傷した船員は有効な EHIC を所持しており、レユニオン島がフランスの一部であったことから、かかった医療費は船員の居住国の国民健康保険制度で負担され、船主は大幅に費用が節減できました。

この事例は、乗組員が乗船時に有効な EHIC を携行することのメリットを示す多くの事例の一つに過ぎません。



推奨事項

EU / EEA での医療サービス開始時に有効な EHIC を提示できれば、船員は治療費の補償が受けられ、船主は医療費を削減できます。そのため、EHIC の資格対象船員には、同カードを取得させ、乗船勤務の際にパスポートや船員手帳と同じように必ず携行するように促してください。

以下の点にご注意ください。

- EHIC の資格対象船員は、EU / EEA 加盟国またはスイスに居住し、居住国の国民健康保険制度に加入している船員です。
- 英国が合意なしで EU を離脱した場合、英国市民は EHIC の対象外となる可能性があります。
- 船員が滞在中の国で、その国の公共医療サービスと提携している病院または医師から受けた医学上必要な医療のみが EHIC 制度で補償されます。
- EHIC は個人に帰属するものであり、船員は居住国の保健機関でカードを取得することができます。
- EHIC の有効期間は国によって異なり、有効期限が切れてもカードは自動的に再発行されません。
- EHIC の取得は無料です。非公式のウェブサイトもいくつか存在しますが、これらのサイトを通じて EHIC を申請すると手数料を取られる可能性があるため、ご注意ください。

[欧州委員会のウェブサイト](#)に、EHIC 制度に関する役立つ情報とカードの申請方法に関するガイドが掲載されているほか、各国の保健機関に関する情報と問い合わせ先を記した[国別ガイド](#)が掲載されています。EHIC 制度と P&I 保険による医療補償がどのように補完し合っているかについて、詳細は、Gard の [2016 年 11 月 1 日付 Alert](#) をご参照ください。

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。